

# さつきやま魂

さつきやま魂の誇りを胸に、ふるさとに貢献する青年の育成

崎山中学校だより  
2月15日 第19号  
文責 校長 山下



## ふるさと崎山を表現する!

五島市にもまん延防止等重点措置がとられるなど、新型コロナウイルスオミクロン株が猛威を振るっています。2月に予定されていた2年生の職場体験、新入生説明会、学校保健委員会も中止させていただきました。状況によっては今後予定されている行事等も規模縮小等の対応をとらせていただくことがあることを御了承ください。

さて、2月7日の長崎新聞に、令和3年のジュニア歌壇「年間賞」が発表され、本校3年の藤尾依千乃さんが見事受賞しました。これは、昨年の新春和歌コンクールに応募した作品です。ふるさと崎山における地域の方々の子どもたちを見守る様子が見事に表現されています。選者の菅野多美子先生からは、「崎山地区の方々の子らへの気配りに心あたりました。五島弁を短歌のリズムにピタリと乗せて、場面をありありと浮かび上がらせています。」という選評もいただきました。

**令和3年長崎新聞 ジュニア歌壇「年間賞」**  
さつきやまのじんじばんばがいっちゃった  
きばつけていけよおあんなかてんなあ  
五島市立崎山中学校3年 藤尾依千乃

また、昨日の長崎新聞のジュニア歌壇には、今年の新春和歌コンクールに応募した川端胡杏さん、川脇隆誠君の作品が「佳作」として掲載されました。どちらも、ふるさと崎山の豊かな自然を上手に表現している作品です。

さらさらと輝く海から太陽がゆっくりそっとおはようさんと  
崎山はコンビニなくて山ばかりそれでもここがぼくのふるさと  
崎山中2年 川端胡杏  
崎山中1年 川脇隆誠

これらの作品から、ふるさと崎山の恵まれた自然の中で子どもたちが成長し、地域の方に見守られながら育てられていることを改めて実感しました。次年度からコミュニティ・スクールへ移行します。地域と共にある学校づくりを充実させ、今まで以上に、学校と地域・家庭が連携・協働しながら、「さつきやま魂の誇りを胸に、ふるさと崎山に貢献する青年」を育てたいと思います。地域や御家庭においては、子どもたちを見守りながら、指導・支援していただければと思います。

### 1年数学研究授業から

本校では、よりよい授業を目指して研究授業を実施しています。先週、1年生数学で、空間図形における角錐や円錐の体積を求める研究授業を行いました。空間図形は、頭の中で図形を認識することが難しいという課題があり、実物を用いて体積を確認するための工夫をしました。角錐や円錐の中の水を、同じ底面積と高さの角錐や円柱の中に入れ、体積を比較しました。子どもたちは興味津々で、「2杯分? 3杯分?」などと発言してました。自分たちで課題を解決しようとする意欲的な態度が見られた授業でした。



### あなたの退治したい鬼は?

現在、保健室前に「鬼を退治しよう」というテーマで掲示がされています。これは、自分の豆まきに「鬼やメディア使いすぎ鬼、だらだら鬼」など、健康を害すると思われる9つの鬼に対して、自分で退治したい鬼のシールを貼り付けることで、自分の健康を自分で守る意識を高めるといいます。「ゲームやりすぎ鬼」にはほとんどシールが貼られていませんでした。さすが!?



### おしらせ

2月15・16日  
学年末テスト  
3月2日  
全校・学級PTA  
(変更も有り得る)  
3月8日  
学校支援会議

### 第3回学校支援会議について

3月8日に今年度最後の学校支援会議を行います。今回は、会則及び組織の最終確認とともに、崎山地区や学校の課題を踏まえた共通の目標について熟議し、次年度からの崎山子育成協議会設置に向けた準備を進めたいと思います。

### 北京オリンピックから

ノルディックスキーク・ジャンプで金・銀メダルを獲得した小林陵侲選手はインタビューで、「出会った人が、誰一人でも欠けたらここまで来られなかった。」と感謝の思いを述べた。スノーボードハーフパイプの金メダリスト平野歩夢選手は、「2本目の怒りを表現できた。ようやく小さい頃から夢の一つ叶った。」と答えた。一流のアスリートは、コメントも一流で、人間性も一流だと感じるのは私だけではないと思う。